





〈本体商品の取付情報〉




年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H19/2~H22/8	DBA-RT1 DBA-RT2 DBA-RT3 DBA-RT4	2D窓口付車 (オーディオレス) 注4	2D		×	KJ-H35DE①	 P	5,500円	注1,2,3	◎	◎	

- (注1) メーカーオプションのHonda HDDインターナビシステム付車は、クラスター窓口が異形で大きいため取付不可。
 (注2) 取付キットに同梱のサイドブラケットとパネルをステレオにセットしてガムテープなどで固定し(ステレオ本体のT-1番穴でM5皿ネジを使用してサイドブラケットを固定することも可)……M5皿ネジ以外のネジ使用では取付不可、クラスター窓口の表側から挿入して純正ブラケットに共締めして取付けます。共締めする際、ステレオ本体に付属のネジでは長さが届かない場合がありますが、その場合は取付キットに付属のネジなど(M5×8またはφ5×10タッピングネジ)を取付けるステレオに応じて使用します。但し、一部のステレオ本体には特定(長さやサイズなどが異なる)の取付ネジを使用するものがあり、その場合に長さ不足で届かない場合には別途ネジを用意する必要があります。なお、使用するネジがステレオ本体およびその取付説明書に指定された長さ以上に入り過ぎてしまうと、ステレオ本体の故障の原因になりますので、その場合は適切な長さのネジを用意していただくか、別途ワッシャーなどで調整して取付ける必要があります。
 (注3) 車両のアンテナコネクタが角形の2Pタイプのため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します(純正オーディオ付車で、ディーラーオプションのアンテナ変換サブコードを使用している車両の場合には、アンテナ変換サブコードをそのまま接続することも可能です)。
 (注4) 全車標準はオーディオレス(純正ブラケット付)です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡⓀ(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡⓀ付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) ……KW-27VⅡⓀは、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

